

## 歴代玉屋庄兵衛 年譜

代	西暦	年号	町内及び祭り名	山車名	人形名	備考
初代	1733	享保18	名古屋伝馬町	林和靖車	林和靖 唐子(2) 鶴	
	1734	享保19	名古屋城下玉屋町(現中区錦)へ移住			
	1762	宝暦12	滋賀大津		鯉からくり	
二代目	1768	明和5	名古屋有松町東町	布袋車	蓮台廻し唐子人形	
	1768	明和5			文字書き唐子人形 布袋人形	
	1788	天明8			麾振り人形	作者不詳
				元若宮祭布袋車	唐子人形	
	1811	文化8	小牧市中本町		文字書人形	七両一分にて細工との古文書あり
	1812	文化9	清洲市西枇杷島町	紅塵車	麾振り人形	
		文政年間	小牧市中本町		麾振り人形 唐子人形	
	1814	文化11	西枇杷島町西六軒町		麾振り人形	
1819	文政2	小牧市中本町十月十三日玉屋庄兵衛病死との箱書きあり				
三代目	1827	文政10	犬山市外町	犬山祭梅梢戯	唐子人形(離れからくり) 姉唐子人形 小唐子人形	
	1827	文政10	清洲市西枇杷島町西六軒	紅塵車	関羽人形 鳥舞唐子人形 唐子人形	
	1812	文化9			麾振り人形	
	1827	文化10			太鼓撃ち唐子人形	
			小牧市中本町		麾振り人形 梅ノ木上逆立ちからくり	
五代目	1853	嘉永6	東海市横須賀町公通組		唐子人形(離れからくり)	
		安政年間	半田市亀崎中切組		猩猩人形	
			半田市亀崎西組		神官人形	

		東海市横須賀町北町組		摩振り人形
		東海市横須賀町大門組		三番叟人形
		羽島市福江町		唐子人形
1855	安政2	名古屋市中川区牛立町		摩振り人形
		小牧市横町		唐子人形
1855	安政2	小牧秋葉祭	聖王車	幣振り人形 作者不詳
1855	安政2			姉唐子人形
1855	安政2			小唐子人形
1856	安政3	小牧市横町		唐子人形(離れからくり)
		不詳		大将人形 作者不詳
1857	安政4	津島市今市場小中切		摩振り人形
		幕末期	知多郡武豊町小迎	大唐子人形
				小唐子人形
				神子舞人形(三人手遣い)
		常滑市大野町	紅葉車	摩振り人形
				唐子人形
				太閤人形
1887	明治20	津島市七切米之座町		神官人形
				摩振り人形
1888	明治21	五代目没		
六代目	1896	明治29	渥美郡田原町本町	神宮皇后三韓征伐人形
				武内宿禰人形
	1897	明治30	羽島市上町	甕割り唐子人形
			名古屋市緑区有松町東町	神宮皇后三韓征伐人形
				武内宿禰人形
				摩振り人形
1898	明治31	津島市北町		摩振り人形
				高砂人形
				神官人形
1899	明治32	津島市七切米之座町		摩振り人形
1902	明治35	小牧市上之町		湯取神事のからくり
1906	明治39	武豊町長尾下門区		神宮皇后人形
				武内宿禰人形
	大正年間	半田市亀崎東組		湯取巫女人形
				神官人形

		大垣市岐阜町愛宕やま	磨振り人形 従者人形	
1918 大正7		半田市下半田南組 半田市西成岩	巫女人形 巫女人形	
1919 大正8		常滑市北条	巫女人形	
1920 大正9		大垣市新町	磨振り人形 童子人形	
1922 大正11		東京小石川山車造りの岩科家より岩次郎養子縁組にて入籍		
1923 大正12		岩次郎長男正守誕生		
1924 大正13		常滑市保市示 岩次郎七代目を継がぬまま没	桃太郎人形	
		半田市亀崎中切組	浦島太郎からくり	
1926 昭和元年		半田市下半田北組 半田市下半田中組	三番叟人形 舞楽人形(太平楽人形)	
1928 昭和3		犬山市新町組	浦島人形	
1928 昭和3			乙姫人形	
1930 昭和5		6月、六代目没 9月、正守(七歳)玉屋の家督を相続		
1938 昭和13		羽島市中町	高砂人形(一門の者で製作)	
七代目 1951 昭和26		碧南市中区	浦島人形	
1952 昭和27		四日市新町	磨振り人形 童子人形	
1954 昭和29		三男庄次(九代目)生れる		
1955 昭和30		名古屋市中村区花車町 広井神明社二福神車	宝船 磨振り人形 恵比寿人形 大黒天人形	末広町・真澄作 作者不詳 作者不詳
1964 昭和39		大垣市岐阜町 愛宕やま	神宮皇后人形 武内宿禰人形	
1969 昭和44		大垣市綾野	猩々人形	
1970 昭和45		「機巧図彙」をもとに「茶運人形」を復元		
1974 昭和49		東海市横須賀町北町組	唐子人形(復元)	
1975 昭和50		CBCクラブ賞受賞		
1977 昭和52		高山市上三之町下組 高山市下一之町上組	竹生島龍神人形(復元) 布袋人形(復元) 唐子人形(復元)	

	1979 昭和54	京都市祇園祭蠅螂山復元 昭和56年から巡行に参加、九代目毎年からくり操作を行う	かまきりのからくり
	1981 昭和56	京都市祇園祭蠅螂山 桑名市今片町 桑名石取祭 庄次、七代目入門、玉屋庄次郎名で本格的な人形修行に入る 富山県新湊市海老江西町	かまきり 御所車 石橋人形 唐子人形
	1980 昭和55年	半田市下半田東組	摩振り人形
	1981 昭和56年	桑名市今北町	桃太郎人形
	1982 昭和57年	半田市下半田中組	蘭陵王人形
	1984 昭和59	高山市上二之町上組	枕獅子石橋人形
	1985 昭和60	碧南市中区 中之切車 つくば博、政府館の「和時計」製作、九代目協力 これ以降すべての作品、九代目協力	唐子人形(復元)
	1988 昭和63	田原町萱町 5月18日、七代目没。長男正夫、八代目を野名	総代人形
八代目	1988 昭和63	瀬戸大橋博「ヤマキ館・からくり時計塔」(自動) オーストラリア・キャンベラ科学技術センター 福山市	紅葉狩人形 大黒町の人形
	1989 平成元年	名古屋市若宮通り「からくり人形時計塔・三英傑人形」(自動) 名古屋市デザイン博「名古屋館・橋弁慶人形」(自動) 名古屋市からロサンゼルス市に寄贈の「河水車」四分の一サイズ制作 高山市高山祭 金沢市天徳院	からくり鶴 珠姫物語(自動)
	1990 平成2	金沢市 四日市市 犬山市 座敷からくり	からくり芝居芋掘り藤五郎人形(自動) 唐子人形 摩振り人形 甕破り人形 三番叟人形 狂言
	1991 平成3	岐阜市御嶽町 犬山市 座敷からくり	橋弁慶人形 猩々人形 唐子人形
	1992 平成4	横浜市横浜人形の家	からくり御所人形(自動)

犬山市、犬山駅東口「時計塔・桃太郎人形」(自動)  
 飛騨市、起し太鼓の里 三番叟人形(自動)  
 蒲都市、三谷温泉ホテル平野屋 竹取物語(自動)  
 名古屋市からシドニー市に寄贈の「茶運人形」製作  
 愛知県からイタリア・ジェノバ博に出品の人形制作  
 高山市、獅子苑 獅子人形  
 角兵衛獅子人形

**第十四回都市文化奨励賞受賞**

名古屋港水族館「浦島太郎伝説」製作(自動)  
 1993 平成5 愛知県豊橋工業高校「時計塔・鬼祭」製作(自動)  
 高山市、起し太鼓の里「弁慶・牛和歌丸」製作  
 1994 平成6 鳥取世界おもちゃ博 茶運人形  
 武者人形  
 福助人形  
 犬山市 羽衣人形  
 名古屋市、万松寺 信長人形(自動)  
 三重県、まつり博 松尾芭蕉人形(自動)  
 茶運人形(自動)  
 座敷からくり 独楽遊び  
 座敷からくり 品玉人形  
 1995 平成7 **NHK東海いぶき賞受賞**  
 八月二十三日、八代目没

お願い

この年表に関する記述間違い、修正などが有りましたら事務局までご連絡ください。

皆様のお力をお借りしながらより正確なからくりの歴史を残していきたいと考えております。